



平成 24 年 12 月 3 日

各 位

会 社 名 福井コンピュータホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 露 野 勝
(コード番号：9790 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 林 治 克
(TEL. 0776-53-9200)

中期経営計画（平成 26 年 3 月期～平成 28 年 3 月期）策定に関するお知らせ

当社グループでは、平成 26 年 3 月期から平成 28 年 3 月期までの中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 中期経営計画策定の背景

当社は、昭和 54 年に設立し、今年 34 年目を迎えることとなりました。今後 50 年、100 年と継続する企業を目指すため、今年度中期ビジョン「変革と成長」を掲げ経営体制の強化を図っております。

その一環として平成 24 年 7 月に独立採算を意識した持株会社体制に移行いたしました。

さらに、経営目標を明確化するため、平成 25 年 4 月から開始する中期経営計画（平成 26 年 3 月期～平成 28 年 3 月期）を策定いたしました。

2. 基本方針

当社グループは、製品開発において建設業界の皆様との情報共有に努め、建設業界の経営効率化のため専用 CAD ソフトウェアの性能アップと付加価値の追求に努めてまいります。

また、これまでにご購入いただいたお客様に CAD ソフトウェアをよりお使いいただくため、お客様への定期訪問を実施し、お客様とのコミュニケーションの充実を図り、情報（ご要望）の収集とサポートサービスの向上に努めることにより、当社グループの「成長」につなげてまいります。

加えて、経営の管理体制、組織、ビジネスモデルを旧体制から「変革」し、社員のモチベーションと当社グループ全体の活力向上を図ってまいります。

3. 重点施策

(1) 成長

ビジネスモデルの検証と新たなビジネスモデルを構築いたします。

① サポートサービスの向上

- ・現状の CAD ソフトウェアにおける販売依存から CAD ソフトウェアに関連するサービス商品（サポートサービス）の収益増加を目指します。
- ・お客様から望まれるサービス商品（サポートサービス）を開発し、加入数の増加を目指します。

- ・電話回線の混雑による「つながらない」「お待ちいただく」状況を打開すべく「カスタマサポートセンター」を開設し、最も適切な回答を迅速に導き出すシステム構築により、お客様を“お待たせしない”サポートの実現を目指します。

(2) 変革

経営管理体制及び組織を強化いたします。

① 経営管理体制の強化

- ・取締役会は最高の経営意思決定機関であり、その機能強化を図ります。
- ・役員は、マネジメント能力の向上と行動力の強化に努めます。

② 組織の強化

- ・開発と営業の組織の融合を図り、ユーザーニーズにマッチした製品開発を目指します。
- ・現場と本部の役割を明確化し、スリムで求められる機能が分かりやすい組織を目指します。

(3) セグメント別施策

① 建築CADソフトウェア事業

次の3項目を事業方針とし、「変革」と「成長」への取組みと事業基盤強化を実現していきます。

- ・新たなお客様の開拓と、過去に商品を購入いただいたお客様との再取引を推進し、顧客数の増加に取り組みます。
- ・お客様に対し、保守・サポートサービスの積極的な提案を実施し、お客様との継続的なお取引を実現します。
- ・主力商品である3次元建築設計システム「ARCHITREND Z」を核に、業務改善を目的としたクラウドサービスを提案し、設計業務だけではなく、住宅設計業務全体を支援します。

② 土木測量CADソフトウェア事業

次の4項目を事業方針とし、「変革」と「成長」への取組みと事業基盤強化を実現していきます。

- ・新たなお客様の開拓と、過去に商品を購入いただいたお客様との再取引を推進し、顧客数の増加に取り組みます。
- ・お客様に対し、保守・サポートサービスの積極的な提案を実施し、お客様との継続的なお取引を実現します。
- ・全国の拠点を通じ、地域における販売店の皆様と地域密着の体制にてお客様との接点を強化することにより、顧客ニーズに即した商品の提供と市場シェアの拡大を目指します。
- ・土木、測量の専用CADソフトウェアを中核とした商品とサービスの充実を図り、建設業のICT（情報通信技術）化を全般に支援する企業として社会貢献に努めてまいります。

4. 連結業績目標

事業別の採算性とコストを意識し、3年後の第37期(平成28年3月期)にグループ売上高77億円、経常利益15億円とし、以降安定的に経常利益15億円を目指します。

また、財務体質の強化のため、利益剰余金25億円(平成24年3月末)を3年後に36億円、6年後に50億円を目指します。

通 期

(単位：百万円)

	平成24年 3月期(実績)	平成25年 3月期	平成26年 3月期	平成27年 3月期	平成28年 3月期
売 上 高	7,236	7,174	7,356	7,549	7,770
営 業 利 益	868	1,044	1,200	1,380	1,533
経 常 利 益	913	1,070	1,230	1,410	1,560
当期純利益	543	618	676	775	843

(注) 上記に記載しております業績見通し等に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上